

宮崎大学教育学部 就職委員会ニュース

2027年 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて

4年後の2027年、9～10月に宮崎県を開催地として国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会が開催される。各都道府県を代表する選手が一堂に会し、より良いパフォーマンスを目指して文字通り汗を流す。県内では新しい競技場の建設など着々と準備が進められる。また、選手たちも代表入りを目指して日々練習に励む。



平成11年に発行した第1号から数えて第25号目 令和5年度の「就職委員会ニュース」をここにお届けいたします。小誌が保護者、学生及び大学の連携の一助となれば幸いです。



日頃より、宮崎大学教育学部の教育活動にご理解とご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。今年度より就職委員長を務めます藤本と申します。何とぞよろしくお願い申し上げます。

今年も、就職委員会ニュースとして、就職に関する最新の情報等をお届けいたします。

はじめに、令和4年度教育学部卒業生の就職状況です。次ページ冒頭の「就職の状況」にありますように、就職率は100%（前年比+1.9%）、教員就職率は78.3%（前年比+1.8%、進学者と保育所勤務を除く106名中）と高記録を更新しており、大変喜ばしい限りです。ただ、教職の内訳をみますと、正規雇用が62名（前年比-2名）、臨時雇用が21名（前年比+5名）という結果になっております。後者は教員採用試験で残念な結果となったため、臨時的任用で教壇に立っておられる方々ですが、就職委員会の目標は、この数字をゼロに近づけることと、これまで以上に教員採用試験の受験率を上げることにあります。

次に、令和6年度に実施される「公立学校教員採用選考試験」についてお知らせします。

昨今、全国的な教員不足が問題となっており、宮崎県にもその波が押し寄せていることが、次表の「倍率の推移」に表われております。その原因の一つに、教員採用選考試験の実施時期が企業・地方公務員試験よりも遅いことが挙げられるとして、文部科学省と都道府県教育委員会等による協議会は、令和6年度実施以降の選考試験日を可能な限り前倒しすることなどを各自治体に求めました。九州地区では、第1次選考日を6月16日に統一することに決定しております。これまでより約1ヶ月早い日程になりますので、就職委員会でも、3年生の10月から実施する対策講座等ができる範囲で前倒しすることにいたしました。

さて、就職委員会では、次のような取り組みで学生さんの教職就職を支えております。

（株）プログレzzoによる1次選考のための「教職教養の対策講座」（10月中旬～2月末）や、学部教員による「教職対策講座」（11月～1月）、「教職パワーアップ集中セミナー」（11月）、外部講師による「教採対策講座」（1月～）などの様々な講座を準備しておりますが、学生さんに参加してもらわないことには、これらの支援も意味を失います。ぜひ、積極的に参加して、同じ目標を持つ仲間とともに合格を目指して欲しいと思います。

就職委員会は、学生さんの要望に真摯に応えるように努め、皆さんの夢を叶えるために、これからもしっかりとサポートして参ります。

就職委員会 委員長 藤本いく代



就職全般



<令和4年度卒業生の就職の状況>

区 分	卒 業 生	進 学 者	教 員											
			小学校		中学校		高校		特別支援		幼稚園		小計	
			正 規	臨 時	正 規	臨 時	正 規	臨 時	正 規	臨 時	正 規	臨 時	正 規	臨 時
学 校 教 育 課 程	121	14	41	10	13	6	2	3	5	2	1	0	62	21

区 分		公 務 員		建 設 業	情 報 ・ 通 信	小 売 業	金 融 業	不 動 産	教 育 学 習 支 援	社 会 福 祉	保 育 所	サ ー ビ ス 業	左 記 以 外	小 計	合 計
		正 規	臨 時												
学 校 教 育 課 程		3	0	1	4	2	1	1	6	2	1	2	1	24	121

<宮崎県教員採用試験の校種ごとの倍率(過去4年間の推移)>

採用年 校種	令 和 2 年 4 月 採 用			令 和 3 年 4 月 採 用			令 和 4 年 4 月 採 用			令 和 5 年 4 月 採 用		
	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率
小 学 校 教 諭	330	191	1.7	401	220	1.8	351	220	1.6	279	159	1.8
中 学 校 教 諭	359	70	5.1	376	71	5.3	362	81	4.5	318	91	3.5
高等学校教諭	356	43	8.3	392	34	11.5	363	53	6.8	298	56	5.3
特別支援学校教諭	139	30	4.6	143	33	4.3	144	33	4.4	119	38	3.1

<宮崎県の令和4年教員採用試験(令和5年4月採用)教科ごとの倍率>

	教 小 学 論 校	中 学 校 教 諭										
		国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術	家 庭	英 語	計
受 験 者 数	279	15	62	57	30	11	7	70	6	5	55	318
合 格 者 数	152	12	14	16	15	5	2	10	3	2	11	90
倍 率	1.8	1.3	4.4	3.6	2.0	2.2	3.5	7.0	2.0	2.5	5.0	3.5

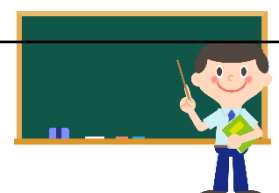
	高 等 学 校 教 諭												
	国 語	世 界 史	地 理	日 本 史	数 学	理 科			公 民	保 健 体 育	英 語	情 報	裁 培
						地 学	生 物	物 理					
受 験 者 数	21	6	10	9	45	1	24	11	8	69	21	7	8
合 格 者 数	5	1	3	3	2	1	4	2	2	3	6	3	3
倍 率	4.2	6.0	3.3	3.0	22.5	1.0	6.0	5.5	4.0	23.0	3.5	2.3	2.7
	高 等 学 校 教 諭												
	機 械	電 気 電子	イン テリ ア	化 学 工 業	土 木	商 業	機 関	家 庭	食 品	建 築	漁 業	計	校 特 別 支 援 学
受 験 者 数	8	4	0	4	1	23	0	4	11	2	1	298	119
合 格 者 数	5	2	0	1	0	5	0	2	2	1	0	56	39
倍 率	1.6	2.0	-	4.0	-	4.6	0.0	2.0	5.5	2.0	-		3.1

教職について

『教職』就職活動の流れ

月 学年		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1・2年													
3年													
4年													
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
公立学校教員 採用選考試験 スケジュール													

※九州地区では、令和6年度の教員採用試験の第1次選考日が今年度より約1ヶ月程度早くなることが発表されておりますので、3年生から始まる教採対策を従来より前倒して実施する予定です。



令和 6 年度（令和 5 年度実施） 教員採用選考試験 主な変更点 宮崎県編

『宮崎県公立学校教員採用選考試験実施要項』より抜粋

(1) 第一次選考試験の会場について

- ア 試験は、7月9日（日）の一日で実施します。
- イ 実技試験は、全ての受験区分において実施しません。ただし、一部の受験区分において、第二次選考試験で実技試験を実施します。
- ウ 全ての受験区分において、専門筆答試験の時間を90分から70分に変更します。
ただし、小学校特別支援は、小学校（全教科）の専門試験の他、30分の小学校特別支援教育に関する専門試験があります。
- エ 県外会場で受験できる受験教科（科目）等の枠が広がりました。リスニング試験が課される教科（小英、中英、高英）以外の受験区分は、県外会場での受験が可能です。ただし、「リスニング試験免除」の方は、県外会場で受験できます。
- オ 高等学校教諭等国語は、中学校教諭等国語との併願受験が可能です。
- カ 高等学校教諭等情報を受験する者で、「情報」以外の高等学校免許状を所有する者に加点します。

(2) 第二次選考試験について

適性検査を廃止します。

(3) 特別選考試験について

- ア 社会人を対象とした特別選考試験 A（受験区分の普通免許状必要）において、「農業」、「水産」を対象に加えます。
- イ 社会人を対象とした特別選考試験 B（受験区分の普通免許状不要）において、「情報」、「農業」、「工業」を対象に加えます。

(4) 一般選考追加試験について

一部の受験区分において、新たに一般選考追加試験を実施します。

各自治体の変更点については、
各県の実施要項やホームページ
で確認できます。



大学院修士課程在籍者又は進学者に対する特例（宮崎県）

大学院修士課程又は専門職学位課程（教職大学院）に在籍又は進学する第二次選考試験合格者の採用時の特例扱いについて

採用内定者が、教員としての資質及び能力の向上を目的として大学院の修学継続又は進学を希望する場合、本人の申し出により、要件を満たした者には「名簿登載による1年間又は2年間の採用延期」を認める。

※詳しくは、教員採用選考試験実施要項に掲載がございます。



※宮崎県以外については、各都道府県の公立学校教員採用試験実施要項等でご確認ください。

現況について

令和5年度実施 教員採用試験 一次試験合格状況

	受験者数	一次試験合格者数
令和5年度実施	86 名	73 名

※延べ数

教職に関する講座の紹介



二次試験対策講座説明会 R5.7.13



木犀会(教育学部同窓会)による二次対策講座
R5.7.27、R5.8.3



井之上先生による教員採用選考試験の教職教養及
び二次対策講座 R5.2月～R5.8月 計86回実施



教職パワーアップ集中セミナーR4.12.4



学部・大学院の実務家教員による
「教師力向上講座」 R5.7月～R5.8月 計9回実施



水泳実習 R5.8月 計6回実施

宮崎大学×プログレッション

教員採用選考試験 教職教養講座

株式会社プログレッション（大学向けに「教員採用選考試験対策講座」を行っている企業）に依頼して本講座を実施しています。

開講期間：令和5年10月～令和6年3月
開講科目：教職教養など（60時間程度）
授業料：令和3年度実績 50,000円

※令和5年10月11日(水)に学生向け説明会を開催予定

令和3年度の受講者数

教育学部	58名
他学部	2名



令和3年度 「宮崎大学×プログレッション」
による教員採用選考試験対策講座

受講者からの感想

今回、教員採用選考試験の講座を受講したおかげで、教採の勉強にとってもいいスタートがきれたと思います。
どこから手を付けてよいかわからない膨大な量の範囲から、特に重要な部分を抜粋して学ぶことができました。
また、12月から講座を受けることで、大学の勉強から教採の勉強にうまくシフトできたと思います。
ありがとうございました。



教職以外の就職について



就職活動の流れ『公務員』

学年 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年	教養試験対策として大学入試共通テスト程度の基礎学力を維持する（～4年）											
2年	「教養試験と専門試験」がある公務員（主に県職員・国家一般職）を目指すのか、「教養試験」だけの公務員（主に警察・市町村職員）を目指すのか進路を決定する 各種の参考書や受験雑誌を購読して受験勉強を始める											
3年	予備校の集中講座に参加する等して実力向上を図る											
4年	受験先を決めて勉強に集中する											

就職活動の流れ『企業』

学年 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1・2年	・その日の新聞を読む ・TVニュース・ニュース解説などを見る ・幅広い読書週間を身につける ・部活動やボランティア活動に参加する											
3年	・自己分析・自己理解（7・8月） ・業界・就職研究（8～10月） ・業界・企業選択（11月・12月） ・志願動機形成（1・2月） ・資料請求（3月～） ・企業セミナー（企業説明会）会社訪問（3月～）											
4年	・採用試験（6月～） ・採用内定・採用内定の承諾または辞退、受験結果を教務・学生支援係に報告（6月～）											

主な就職先（公務員）

（令和3年度卒業生）

宮崎市役所
五島市役所
日向市役所

（令和4年度卒業生）

宮崎市役所
大村市役所

主な就職先（企業）

（令和3年度卒業生）

株式会社ソルトコンソーシアム
株式会社中の坊
株式会社ドトールコーヒー
株式会社ヒューマン・ライジン
ナビ個別指導学院
アスリートリンク
株式会社マルイ食品
株式会社麻生キャリアサポート
公立学校共済組合本部
株式会社日本瓦斯
株式会社クボタ住宅
株式会社個別教育舎
株式会社伊予銀行
株式会社GMO NIKKO アドキャンプ
株式会社日能研関西
学校法人洗心学園幼保連携型認定こども園
幼保連携型認定こども園こどもの家
学校法人慈光学園ひかり幼稚園
学校法人みゆき学園認定こども園高千穂幼稚園
学校法人江楠学園認定こども園にじのはねこども園

（令和4年度卒業生）

株式会社勉強堂
イッティジャパノウエスト株式会社ベビーキッズクラブ
株式会社MANGO
株式会社カンエイ
メディカル・ケア・サービス株式会社 愛の家グループホーム
株式会社LITALICO
放課後等デイサービス Good Jobs
株式会社コア・クリエイトシステム
児童養護施設 報恩母の家
国立大学法人宮崎大学
株式会社プラスディー
協同エンジニアリング株式会社
株式会社キャン
株式会社マーキュリー
株式会社損害保険ジャパン
一般社団法人アスリートリンク
株式会社コペル

宮崎大学キャリア支援について

- アドバイザーによる、就職に関する相談、素朴な疑問や悩みを気軽に相談いただけます。
- 就職活動において役立つセミナーやガイダンスを定期的を開催しています。
- 宮大生向け求人票を学部情報システム（わかば）に掲載しています。

詳しくは学生支援課キャリア支援系のホームページをご確認ください！

URL : ホームページはこちらから↓
<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/job-info/career-support/>



キャリアサポートアクティブラーニンググループの紹介

教務・学生支援系の部屋の前にあるキャリアサポートアクティブラーニンググループは、様々な教員採用試験や、公務員試験や民間企業の試験対策本など多数書籍を揃えております。自由に閲覧することが可能です。また、教員採用試験の模擬授業の練習する場として使用することも可能です。積極的に活用しましょう！

【書籍】

- ・小学校・中学校の教科書・指導書
- ・各都道府県の教員採用試験過去問
- ・公務員試験過去問・ジャーナル
- ・SPI過去問



田中 志保里 現 宮崎市立江平小学校
(教育学部学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻 令和5年3月卒業)

私は、3月に宮崎大学を卒業し、小学校教員として教壇に立ち、約5か月が経ちました。現在、宮崎市立江平小学校で4年生の担任をさせて頂いています。1日1日があっという間に過ぎていく忙しい毎日ですが、クラスの30名の子どもたちと充実した時間を過ごしています。

私は、4月から8月の5か月を通して沢山のことを学んだのと同時に多くの方に支えられているなと感じました。その中でも、私の中で特に大切にしたいと思ったことが3つあります。1つ目は、頼る勇気です。大学4年間教育学部に所属していたものの、いざ現場に出るとほとんどのことが初めてで、どのように指導したらよいのか分からないことだらけでした。しかし、周りの先生方もとても忙しそうに見え、聞きに行くことをとてもためらっていました。そんな中、ある先生が「忙しさを決めるのはあなたじゃないのよ。まずは、頼りなさい。みんなで考えよう。」と言ってくれました。それ以降は、ちょっとしたことで、先生方を頼るようにしています。先生方はみんなとても優しく、親身になって考えてくださいます。ためらわず、頼る勇気を持つことはとても強い武器になると私は思います。2つ目は、報連相です。1日中、学校で生活しているため、怪我をしてしまったり体調不良になったり、さらには友達とトラブルになったりすることがあります。そんな時、学年主任の先生だけではなく、管理職の先生方にもすぐに連絡することが大事であるということを学びました。小さなことですぐに管理職の先生方に共有し、一人で抱え込まずに学校全体で対応していくことでより良い解決方法を考え、柔軟な対応ができます。3つ目は、児童とのコミュニケーションです。日々目まぐるしく過ぎる時間の中で、児童の話を十分に聞いてあげることがなかなか難しいです。しかし、何か作業をしていても手を止めて目を見て話すことの大事さを感じました。そうすることで子どももとても嬉しそうな表情を見せてくれたり、何か困ったことがあった時もすぐに相談してくれたりするようになりました。特に、先生に言いにくい悩みや不安な気持ちを打ち明けてくれたときは、普段以上に親身になって関わるのが大事です。

このように、上に述べた3つは、どれも当たり前で誰が見ても大切だと分かることかもしれませんが、実際に現場に出てみると意外と十分にできなかったりします。授業スキルやICT操作の技術を磨くことももちろん大事ですが、多くの人の助けを借りながら、児童のことを親身になって考えてあげられるような先生になることが今の私の目標です。

最後になりましたが、今思い返すと大学4年間は私にとって、たくさんのことを学び、たくさんの人と出会ったとても大切な時間でした。今でも、連絡を取り合って励まし合ったり、時には遊んで気持ちをリフレッシュしたりしています。皆さんにも、残りの大学生活の中でのたくさんの経験や出会いを大切にしてほしいと思います。そして、いつか皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



『子どもたちと共に』

永野 貴博 現 宮崎市立恒久小学校

(教育学研究科 教職実践開発専攻 教職実践高度化コース 教育課程・授業研究分野
令和5年3月修了)

宮崎大学教職大学院を修了し、およそ5カ月が経ちました。私は、現在、宮崎市立恒久小学校で3年生の担任をしています。子どもたちと日々過ごしていく中で、教師になったことを強く実感しながら充実した日々を過ごしています。これらは、初任者指導の先生や学年の先生方をはじめとする多くの先生方が業務内容を分かりやすく教えてくださったり相談に乗ってくださったりしたおかげだと思います。

働き始めて、大学院に進学してよかったと思うことが多々あります。私は、学部（教職実践基礎コース）から大学院までの六年間、先生方に指導していただきました。その中で、理論的な学びだけではなく、授業参観と授業実践を繰り返しながら、「全員参加を促す指導」や「児童同士の意見をつなぐ」ことなど、学習集団づくりを行うための視点やその指導方法について学ぶことができました。特に、大学院で行った教育実習は自身にとって多くの学びを得た一つだと思います。実習授業や研究授業について先生方から丁寧な指導やアドバイスを受けたり、自身の授業ビデオを見て分析したりしながら、自身の課題と向き合うことができました。さらに、実習ごとに授業実践の課題を明確にし、次の実習で取り組むべき内容を設定することで、理論的な学びを授業実践に生かしながら授業改善に取り組むことができました。

大学院では、授業に関することだけではなく、生徒指導や学級経営、児童理解、保護者との関わり方などを学びました。実際に学級担任として様々な方と関わる中で、子どもに対して一貫した指導ができていないか、先生方や保護者の方に対して失礼になっていないかなど自分の言動について悩むことは多々あります。しかし、大学院で学んだことを生かしつつ、同僚の先生方からのアドバイスをいただきながら、今後も真摯に向き合っていきたいと思います。

最後になりますが、これからも常に学び続ける姿勢で、目の前の子どもたちと共に成長できるように頑張っていこうと思います。



高橋 真優 現 教育学研究科 教職実践開発専攻 教職実践高度化コース
教育課程・授業研究分野 1年
(教育学部 学校教育課程 教職実践基礎コース 教職実践基礎専攻 令和5年3月卒業)

貴方の中に、これまでの学校生活の中で心に残っている先生は居ますか？子どもの頃、どんな先生が好きでしたか？

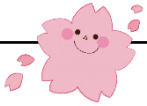
私が教師を目指すきっかけとなったのは、小学6年生の時の担任との出会いです。「当たり前前は、当たり前前にできるように。」がモットーで小さなことでも妥協しない、厳しくも面白い大好きな先生でした。小学校を卒業して中学生になり、高校生になり、成長するにつれ、人として大切な、当たり前だけど簡単にはできないこと（挨拶や返事、感謝の言葉など）を、よく褒められるようになりました。振り返ってみると、褒められる理由は6年生の時の学級経営にあったのだと感動したことを今でも覚えています。このとき、人間を育てる教師という職業に強いあこがれと希望を抱き、今の私がいます。

学部4年次に宮崎県教員採用試験に合格し、教育学部を卒業して早半年。自分の教師としての資質を磨く充実した大学院生活を送る中で、常に「自分のなりたい姿」を追い求めることの楽しさと苦しさを日々実感しています。教職大学院では、長期研修として来られる現職の先生方と深く関わり、現場の問題や子ども理解について学びます。実際に現場で起こっていることを理論で整理しながらも、特に本コースでは教科を横断して学習集団づくりを学び、子どもが主体の授業をどのように構成していくか議論します。また、理論を学び議論するだけでなく、教育実習を通して実践も積むことで、学びのサイクルが強く結びついていきます。大学生の時とは比べものにならない程の濃い学びに、「早く教壇に立ち担任として実践してみたい！」という気持ちがどんどん膨らんでいきます。

私は、この共生社会を生き抜く子どもひとりひとりが皆個性を尊重し、常に未来を見る学級経営を行うことのできる教師になりたいです。まだまだその「なりたい姿」には及びませんが、この教職大学院という最高の環境で、常に自分を高めていきたいです。



令和5年度 就職委員会年間計画

月	1年生～3年生	4年生
4月	・新入生オリエンテーション ・在学生オリエンテーション	・在学生オリエンテーション ・教採対策講座 ※4月～9月 ・教員採用自治体別模試（東京アカデミー） ・宮崎県教員採用試験に係る特別選考試験の学内推薦者の募集（募集のある他自治体含む）
5月	 ・宮崎県幼稚園連合会による幼稚園ガイダンス（全学年）	・宮崎県教員採用試験願書記入説明会 ・自治体による教員採用試験説明会
6月	・第1回進路希望調査 3年生	
7月	・教育実習前マナー講座 3年生 ・ハラスメント防止研修 3年生	・教師力向上講座（7月～8月） ・教員採用試験二次対策説明会 ・第1回就職内定状況調査
8月		・木犀会による教員採用試験二次試験対策（2日間実施）
9月	 「就職委員会ニュース」発行	
10月	・教職ガイダンス 3年生 ・宮崎大学×プログレッション教員採用試験対策講座 3年生 10月～3月実施	・宮崎県臨採教員申込み説明会
11月	・第2回進路希望調査 3年生 ・教職パワーアップ集中セミナー 3年生 ・教員による教職対策講座 3年生 11月～1月実施	
12月		・第2回就職内定状況調査
1月～3月	・教員採用試験対策講座 3年生 3月実施 ・卒業・修了生の就職先企業アンケートの実施 ・最新版「就職の手引き」Web公開	・臨時採用教員の求人情報を学生に連絡

編集後記

「就職委員会ニュースNo.25」はいかがでしたか。今年の5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いが変わり、「ウィズコロナ」、または「アフターコロナ」への転換がすすんでいます。在学生の方の中には、コロナ禍の影響を受け、ここ数年間は思うような学生生活を過ごすことができなかった方も多いのではないかと思います。イベントなど様々な社会活動が元の様子に戻りつつある今、コロナ禍に蓄えられたモチベーションを十分に発揮し、大学生活の充実や、将来の夢を叶えるための活動にまい進してほしいと思っています。最後に、本冊子作成のためにご協力いただいた学内外の多くの皆様に、厚く御礼申し上げます。

塩瀬 圭佑

発行者：宮崎大学教育学部 就職委員会
〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1
TEL 0985-58-2890 FAX0985-58-7772
令和5年9月発行